

公共交通の現状と交通体系のあり方について

平成の会 田中伸一

文化財保護と街づくり・JR横川駅の業務委託化について

日本共産党安中市議団 金井久男

路線バス対策事業について

問 利用者のニーズに合った、より効率の良い運行内容への見直しについて伺います。

答 路線バスの利用者の多くは、通学に利用する学生と、通院や買い物で公共交通を利用する高齢者の方であり、今後も利用者のニーズに合った運行形態を目指します。
タクシー利用券補助について

問 現状の補助制度と利用状況はどのようになっているか伺います。

答 安中地域と松井田地域とで対象年齢や利用券の交付枚数、また補助額が異なっています。利用状況では、発券枚数に対し、使用枚数が三九%です。現在、一市二制度であるが、公共交通である路線数の違いや地域事情があるため、今後、公共交通の見直しをはかる中で検討します。

公共交通空白地域への対応について

問 松井田地域が公共交通空白地域と捉えているが、デマンドバス導入の考えはあるのか伺います。

答 松井田地域を中心とした公共交通空白地帯への対応が課題です。タクシー事業者や鉄道事業者など、地域公共交通の担い手との調和を図りつつ、デマンド運行の導入の可能性や既存デマンドエリア拡大、また、公共交通としてのタクシー補助のあり方等引き続き検討します。

文化財保護と街づくりについて

問 秋間資料館は古く、保存されている古文書類の状態が非常に悪い。一刻も早く耐火構造の建物に移動して保管するべきではないか伺います。

答 廃校になった旧松井田西中学校の三階に移転する予定です。

問 古文書などの資料の公開については、どの様にしていくのですか。

答 古文書類は、ふるさと学習館を中心に、公開と活用を図っています。

問 中山道の宿場を中心に発展してきた街の歴史をもっと重要視し、街づくりの柱にすることが重要ではありませんか。

答 「歴史ある安中市」としての街づくりを検討していく必要があると考えています。碓氷関所史料館の移転、改築も検討しています。

問 横川駅の委託化について

横川駅が業務委託化

される問題が住民の間で交わられています。その先には駅の無人化という流れがあるのではありませんか。

答 JRから正式な報告を受けておりません。

問 JR高崎支社に直ちに情報を確認し、地元住民への説明をさせ、業務委託化への撤回を求めることが必要ではありませんか。

答 JRでは直ちに利用者への利便が損なわれることはない、と説明していますが、庁内協議で検討していきます。

現在、議会改革検討委員会を設置しておりますが、大変有意義な研修となりました。



安中市タクシー利用券



横川駅

議員研修会を開きました

去る二月四日、市役所委員会室におきまして、全国市議会議長会法制参事の本橋謙治氏を講師にお迎えし、議員研修会が実施されました。

研修事項は、主に二項目で最初の研修項目の『議会改革の現状と課題等について』では、議会に求められる役割、議会活性化に関する具体的事項とその留意点などについて講演され、次の『一般質問について』では、他市の例を参考に申し合わせ事項、事例、今後の対応等について講演をいただきました。

現在、議会改革検討委員会を設置しておりますが、大変有意義な研修となりました。

